



PGM 世界ジュニアゴルフ選手権 日本代表選抜大会

関東予選2 ムーンレイクGC茂原C（千葉） 予選大会結果のお知らせ

皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

本日2017年4月3日（月）ムーンレイクゴルフクラブ 茂原コース（千葉県茂原市）にて行いました「PGM 世界ジュニアゴルフ選手権 日本代表選抜大会」関東予選②の結果は、下記の通りとなりました。

<PGM 世界ジュニアゴルフ選手権 日本代表選抜大会 関東予選②>

◇2017年4月3日（月） ◇天候：晴れ

◇千葉・ムーンレイクGC茂原C（15-17歳男子6719ヤード、パー72ほかカテゴリー別）

◇出場162人

< 関東予選② 概況>

15-17歳の部男子は177センチ、98キロの大型選手、小林龍生（千葉・千葉学芸高1年）が2アンダー70の好スコアをマークし、2位斎藤俊輔（山梨・山梨学院高3年）に4打差をつけるトップで東日本決勝大会（4月22、23日、茨城・美浦GC）に進んだ。同女子でも高橋夏奈（埼玉・埼玉平成高3年）が2位新藤励（群馬・共愛学園高2年）に4打差の2アンダー70で回り、1位となった。13-14歳の部男子は、小林拳史郎（千葉・栗ヶ沢中3年）と大野倅（千葉・旭中2年）が1オーバー73で並び、18番からのカウントバックで小林が1位になった。同女子は吉田鈴（千葉・市川第三中2年）と佐藤心結（神奈川・小田原城北中2年）が6オーバー78で並び、同じくカウントバックで吉田が1位で通過した。

< 関東予選② 予選結果>

東日本決勝大会進出者は以下の通り。

▽15-17歳男子

- 【1位】小林龍生（千葉・千葉学芸高1年）= 70
- 【2位】斎藤俊輔（山梨・山梨学院高3年）= 74
- 【3位】深尾健太（東京・杉並学院高2年）= 76
- 【4位】鶴澤幸輝（千葉・稲毛高付中3年）= 76
- 【5位】中川拓海（千葉・千葉黎明高1年）= 77
- 【6位】奥山大地（東京・杉並学院高2年）= 78
- 【7位】石谷竜月希（千葉・我孫子中3年）= 78
- 【8位】井上裕一郎（東京・杉並学院高1年）= 78
- 【9位】富永龍輝（茨城・旭中3年）= 78
- 【10位】倉持 翔（茨城・鹿島学園高2年）= 78

▽同女子

- 【1位】高橋夏奈（埼玉・埼玉平成高3年）= 70
- 【2位】新藤 励（群馬・共愛学園高2年）= 74
- 【3位】鈴木桂花（千葉・千葉学芸高2年）= 75
- 【4位】山崎 杏（埼玉・埼玉栄高3年）= 77
- 【5位】西村涼花（千葉・千葉学芸高2年）= 79
- 【6位】石澤梨音（東京・共立女第二高3年）= 79
- 【7位】土屋あゆ（千葉・千葉学芸高2年）= 80
- 【8位】小暮広海（新潟・開志国際高2年）= 83

▽13－14歳男子

- 【1位】小林拳史郎（千葉・栗ヶ沢中3年）＝73
- 【2位】大野 倅（千葉・旭中2年）＝73
- 【3位】玄飼 台（茨城・滑川中3年）＝74
- 【4位】川畑京太郎（千葉・翔凛中3年）＝77
- 【5位】菅野義稀（千葉・小見川中3年）＝80
- 【6位】千葉涼晴（千葉・多古中3年）＝81
- 【7位】向後太賀（千葉・旭第二中2年）＝81
- 【8位】長谷政真（東京・金町中2年）＝81

▽同女子

- 【1位】吉田 鈴（千葉・市川第三中2年）＝78
- 【2位】佐藤心結（神奈川・小田原城北中2年）＝78
- 【3位】小暮千広（千葉・金ヶ作中2年）＝79
- 【4位】長倉加奈（埼玉・名細中3年）＝79
- 【5位】榎本杏果（東京・新宿中2年）＝80
- 【6位】今井葉音（東京・白百合学園中1年）＝81
- 【7位】石谷舞桜（千葉・我孫子中1年）＝84
- 【8位】赤堀まみ（千葉・和洋国府台女中2年）＝84

▽11－12歳男子

- 【1位】細谷 幹（茨城・水戸第四中1年）＝79
- 【2位】平山幸作（東京・早稲田実業中1年）＝82
- 【3位】玄飼 陽（茨城・滑川小6年）＝82
- 【4位】小松 潤（東京・萩谷中1年）＝83
- 【5位】大久保海（神奈川・伊勢原小6年）＝83
- 【6位】片岡 謙（神奈川・桐蔭学園小6年）＝87

▽同女子

- 【1位】岡島彩乃（千葉・稲毛中1年）＝77
- 【2位】成田瑛麻（東京・学習院女中1年）＝78
- 【3位】川畑優菜（千葉・佐貫小6年）＝79
- 【4位】渡辺世奈（千葉・勝田台中1年）＝80
- 【5位】成田月奈（東京・松江第四中1年）＝81
- 【6位】小林照菜（神奈川・岡崎小6年）＝81
- 【7位】小俣柚葉（東京・桃井第三小6年）＝83

▽9－10歳男子

- 【1位】相浦大輝（神奈川・西梶ヶ谷小5年）＝86
- 【2位】吉田 悠（東京・瀬田小3年）＝88
- 【3位】竹花颯汰（埼玉・大相模小4年）＝89

▽同女子

- 【1位】鈴木能々子（東京・鹿浜五色桜小5年）＝79
- 【2位】遠藤桂音（神奈川・大津小5年）＝85
- 【3位】岸田想來（東京・鈴ヶ森小4年）＝87
- 【4位】小林みなみ（千葉・貝の花小5年）＝89

▽7－8歳男子

- 【1位】今屋大雄（東京・月島第三小3年）＝77
- 【2位】大久保友貴（千葉・千葉日大第一小2年）＝78

▽同女子

- 【1位】渡部 琴（Tokyo West International School 2年）＝86
- 【2位】清藤羽琉（千葉・牧園小3年）＝86
- 【3位】佐藤彩葉（茨城・境小3年）＝90

（注）同スコアの順位は18番からのカウントバックによる

関東予選②ハイライト ◇15—17歳の部男子◇千葉・ムーンレイクG C茂原C（6719ヤード、パー72）

大型選手が東日本決勝大会（4月22、23日、茨城・美浦G C）に進んだ。177センチ、98キロの小林龍生（千葉・千葉学芸高1年）が、2アンダー70の好スコアでトップ通過した。1番2メートルのバーディーで始まって5番まで4バーディーを奪った。「後半パットが崩れてしまった」というが、2位に4打差をつけた。ドライバー平均飛距離が新高校1年生で300ヤード。「振ったら350ヤードぐらい。374ヤードのパー4を1オンしたことがあります」と笑った。ただ、食事をたくさん食べるわけではなく「ご飯も1杯しか食べないようにしています。お父さんが大きいので遺伝かな」という。教えてもらっているコーチからは「今の体を生かすように」と言われているという。この予選は初めての出場。「世界の大きな大会で成績を残したい。ショットもパットも精度を上げて決勝大会に行きたい」と意気込んでいる。

関東予選②ハイライト2 ◇15—17歳の部女子◇千葉・ムーンレイクG C茂原C（6207ヤード、パー72）

高橋夏奈（なな、埼玉・埼玉平成高3年）が「納得」の2アンダー70をマークし、1位で東日本決勝大会（4月22、23日、茨城・美浦G C）に進んだ。「前半（イン）でオーバーパー（37）だったので、後半33で回れて十分納得しています」と、満足な結果だった。前日の練習ラウンドではショットが当たらずトップばかりで、終わってから練習でチェック。この日は左肩の上がるのに注意してラウンドした。アウトでは2、4、8番バーディーが2～3メートルにつくなど、ピンに絡んだ。世界ジュニアには「小さい頃から外国の音楽や映画が好きで、海外に行ってみたかったので、米国に行ってみた」というのが大きな理由らしい。東日本決勝大会に向けて「パットとアプローチは自信があるので、焦らずに回れば」と、初の日本代表入りを目指す。

関東予選②ハイライト3 ◇13—14歳の部女子◇千葉・ムーンレイクG C茂原C（6207ヤード、パー72）

吉田鈴（りん、千葉・市川第三中2年）が6オーバー78で回り、18番からのカウントバックで1位となって東日本決勝大会（4月22、23日、茨城・美浦G C）に進んだ。「パターが入らなかったけど、ショットはめっちゃ、ビシビシでした」とこの日のプレーを表現した。バーディーは8番で3メートルを入れた1つだけだったが、パーオン率が「80%はあった」と笑顔を見せた。この大会は初めての出場。姉の優利（麗澤高2年）は2012年11-12歳の部で世界ジュニア出場経験があり、今年は関東予選①に出場して2位で東日本決勝大会に進んでいる。「姉が出ていて何となく」と笑ったが「姉はナショナルチームに入っているし、あこがれています。いつか超えたいです」という。「2人で世界ジュニアに行けるように頑張りたい。決勝大会はグリーンが速いと思うので、対応できるようにしていきたい」と意欲を見せていた。



写真

左上 = 15-17歳男子 小林龍生

右上 = 15-17歳女子 高橋夏奈

左下 = 13-14歳女子 吉田鈴

©IJGA2017